

東久留米市市民環境会議 会議録

1. 会議名

平成19年度 第1回 東久留米市市民環境会議

2. 日 時

平成19年5月21日（月）19：00～21：00

3. 場 所

東久留米市役所 7階 701会議室

4. 出席者

市民環境会議委員 20名

5. 事務局職員名

環境部長、環境緑政課長、環境保全係長、水と緑係長、
水と緑係主任、環境保全係2名、

6. 会議次第

- (1) 開会の辞
- (2) 委嘱書交付
- (3) 市長（環境部長）あいさつ
- (4) 事務局紹介
- (5) 委員自己紹介
- (6) 市民環境会議設置要綱についての説明
- (7) 座長の選任・職務代理の指名
- (8) 議題
 - ①市民環境会議の運営について
 - ②緑の基本計画見直しスケジュール（案）について
 - ③質疑応答
 - ④その他
- (9) その他

7. 配布資料

- (1) 資料1 要綱
- (2) 資料2 緑の基本計画見直しに係る全体スケジュール（案）
- (3) 資料3 かんきょう東久留米（平成17年度版）

- (4) 資料4 緑の基本計画（本編）
- (5) 資料5 環境基本計画（本編）
- (6) 資料6 市民環境会議名簿
- (7) 環境フェスティバルポスター
- (8) 河童のクウと夏休みチラシ

8. 会議内容

(1) 開会 市民環境会議

【課長】

あいさつ（省略）

会議は基本的に公開であるが、傍聴人の入室を承認いただけるか。

会議録の編集のため録音をお許しいただけるか。

【委員一同】

承認。

(2) 委嘱書交付 【部長】

(3) 環境部長あいさつ

（省略）

(4) 事務局職員紹介

(5) 委員自己紹介

9. 会議

【事務局】

- 本日の会議資料の確認。
- 市民環境会議設置要綱について説明。
- 要綱第5にある。座長、職務代理の指名ですが、第1回であり今回は事務局で進めさせていただきたい。

【委員】

今日、決めなくて次回の開催は大丈夫か。

【事務局】

今回は事務局で進行させていただき、次回に決めることとさせていただきたい。

【委員】

- ・緑の基本計画の見直しは、環境基本計画に明記されているのか。
- ・今回の市民環境会議の権限・責務・提言とか何をするのか明確でない。

- ・設置要綱第1の市民と事業者とのパートナーシップによる協力体制をつくるためとあるが、むずかしくないか。

【事務局】

この要綱は市民環境会議を設置する要綱であり、市民・事業者とのパートナーシップによる協力体制をどうやって作っていくか、市民環境会議で議論していただき、提言をいただき行政と一体に進めたい。

【委員】

ワークする組織か、提案する組織なのか、はっきりすべきだ。

【事務局】

弾力的に考えていただきたい。

【委員】

- ・緑の基本計画をどうするのか明確にすべきだ。
- ・緑の基本計画ができ、10年間の成果の検証が必要だ。

【事務局】

- ・第1回目の会議であり、次回の会議では、過去の成果を検証しながら議論して欲しい。
 - ・会議の運営について、月に1回位するのか、時間は何時ごろ、現在委員は20名だが増やすのか、資料は事前に配布するか、部会を設置するのか決めていただきたい。
 - ・緑の基本計画見直しについて説明する。資料2の全体スケジュール（案）のとおり、月に1回で、今年度は8回の開催を予定しており平成20年1月、提言書を市長に提出する予定としている。
- なお環境審議会にも諮問し、また今後庁内環境委員会の設置し、検討していく。

【委員】

緑の基本計画の見直しについて、私も緑の基本計画の作成に参加したが、当時のメンバーに市民環境会議について声をかけているのか。

【事務局】

声をかけていない。ご要望があれば声掛けをしたい。

【委員】

もっとピーアールして増やすべきだ。

【事務局】

30人に限っているわけではない。

【委員】

- ・緑の基本計画の見直しについて、なぜ見直しが必要なのか、はっきりさせるべきで教えて欲しい。目的・目標を整理して欲しい。
- ・10年前に作成した時は、どのようにして作成したのか、専門家やコンサルは入っていたのか、委員だけで作ったのか。

【事務局】

専門家やコンサルは入っていない。

【委員】

緑の基本計画見直しスケジュールの組織図と流れの整合性。

【事務局】

- ・市の長期総合計画を基に、実施計画を策定し予算化し、関係各課が推進していく流れである。

【委員】

- ・10年前の緑の基本計画作成はそれだけでなく2年掛けて推進委員会をつくり市に提案した。その検証が必要だ。
※平成13年に作成した東久留米市緑の基本計画の施策の検討結果報告書を委員に配布して欲しい。
- ・庁内環境委員会があるのだから合同会議の開催を検討すべきだ。

【事務局】

検討したい。
資料については確認のうえ、次回までに送付したい。

【委員】

見直しをすることははっきり明記すべきだ。

【事務局】

- ・進めていく為の運用規則のようなものを作っていきたい。

【委員】

- ・専門家を入れるべきだ。
- ・10年間の成果の検証をはっきりすべき。

- ・環境基本計画に基づいて、緑の基本計画見直し部会と他の項目を検討する部会を設置してはどうか。
- ・あまり手を広げるべきでない、緑の基本計画のことに絞ってやるべき。
- ・環境基本計画を推進する組織にすべき。(基本計画P50～51)

【事務局】

環境基本計画は環境緑政課だけではできない。庁内環境委員会で検証してかんきょう東久留米などで進捗状況を公表していきたい。

【委員】

環境フェスティバルで成果をもっとアピールすべき。

【事務局】

今回のフェスティバルでは、テーマが決まっているので、次回以降で検討していきたい。

【委員】

環境基本計画ができて1年が経過したが、年次報告書は出していない。今回市民環境会議が立ち上がったので、これから検証するのか。

【事務局】

1年がたったので検証したい。環境基本計画はフェスティバルで紹介したい。フェスティバルは実行委員会形式でおこなっている。
できるだけアピールしたい。概要版は市内全戸に配布した。

【委員】

- ・計画に沿っていかに行うかがたいせつで、確実に実行していることを公表すべき。
- ・計画を確実に実行するために庁内環境委員会の関係者をできるだけ会議に参加させることが必要。

【事務局】

- ・検討したい。
- ・次回、今日のような時間でよろしければ、次回は6月21日(木)・26日(火)・28日(木)の3日間で会場を確保している。
私どもで調整させていただきたい。

閉会